



Open New Horizons with GDAC!

4月8日(金)、本校第77回生、国際総合科第7期生を迎えました。

相変わらず繰り返される新型コロナ禍で、国際交流事業が不自由であるせいもあってか今春も定員を割ってしまったのですが、本校国際総合科では、昨年度も、クロミエ総合高校(フランス)とのオンライン交流、三木市国際交流協会さまのご協力による「出前講座」(インド、シリア、ロシア、韓国などの方々との交流)、山梨県での「英語留学」、JICA関西訪問、三木市・小野市での、外国にルーツを持つ子どもたちへの学習支援ボランティアなど、様々な事業を行ってきました。(それらの行事の多くは普通科にも案内を行い、多くの意欲ある諸君が参加してくれました。)



また、学期毎に「学科集会」を行い、「縦のつながり」も大切にしてきました。

今年度の国際総合科は、3年生(5期生)38名(うち1名はカナダ留学中)、2年生(6期生)27名、そして新入生(7期生)32名を合わせ、3学年トータルで97名となります。国際・探究推進部としては今年度も様々な事業を企画したいと考えていますので、新型コロナなどに負けることなく、みんなで様々な新しい活動にチャレンジしていきましょう!

いざ、研修旅行(石垣島)へ!

これもまた新型コロナの影響で、本来ならアメリカを予定していた「研修旅行」の行き先が、4期生も5期生も国内(石垣島)となりました。しかも、いわゆる「第6波」の影響で、1月実施の予定が3月に、そしてさらに4月に再延期となり、いよいよ明後日(13日(水))、出発です!

3泊4日の日程で、石垣島のコバルトブルーの空と海を楽しみます。カヌーやシュノーケリング、水牛車の他、しまんちゅ(=島人)との交流機会も予定されています。

那覇よりもむしろ台湾に近くに位置する石垣島。残念ながら海外研修旅行こそ叶いませんでしたが、こんな今こそ、日本の文化・自然・歴史にも目を向けましょう。ニュースを見ると、ウクライナをめぐる報道が非常にショッキングに伝わってくる日々ですが、沖縄は1945年の地上戦で県民の4人に1人が亡くなった土地でもあります。5期生(3年生)諸君には、国内ではありますが、それでも目一杯「異文化コミュニケーション」を体験して来てもらいたいと願っています!(右の写真は4期生のものです。)



トリニティ
「Trinity」とはキリスト教における「三位一体」。父なる神と子なるキリスト、そして聖霊は唯一神の3つの位格であり、本質は1つであることを示す言葉です。転じて、3つの要素が結びつき本質的に1つであること、3者が協力して一体となることを指します。

本年度から、国際総合科に加え普通科の探究活動も充実させます。全校体制で、3学年が連携し、「世界」、「日本(三木)」、そして「自分」の3者を結びつけた探究活動を目指しましょう。

国際・探究推進部長 田尻 淳

今年度の国際・探究推進部(Global Department of Academic Career)は、田尻部長以下、土井誠一郎(副部長)、守屋みずほ、吉田究が担当します。よろしくお願ひします。

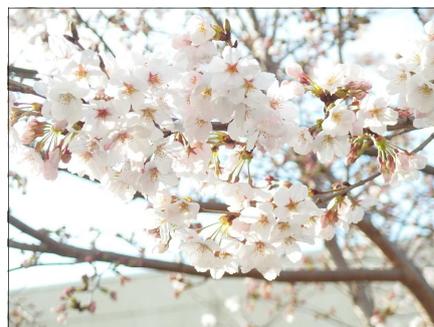
国際総合科4期生から後輩へのメッセージ (1)

「受験を振り返って」

大阪教育大学 教育学部 教育協働学科 S・M

私が受験を経験して皆さんに伝えたいことは二つあります。それは将来の夢や理想を出来るだけ早く決めておくことと、1年生や2年生のうちからの勉強を大切にすることです。

まず、将来の夢や理想が決まると、行くべき大学や取るべき資格が取得できる学校が決まります。そしてその進路に向けて何をすべきかが自然と見えてきます。もちろんはじめから「この大学には数学がいらないから勉強しなくてもいい」というわけではありません。途中で目指す進路が変われば、必要科目も変わります。必要ではなくなった時に手放すことはできますが、必要になったときに遅れを取り戻すのは難しいので、文理選択で迷っている人はできるだけ多くの科目を勉強できる方を選ぶのがおすすめです。また、将来の夢が決まると勉強のモチベーションにもつながります。私は勉強のやる気を出すのが難しく、つい後回しにしがちでしたが、将来の夢や行きたい大学が決まってからは、勉強へのやる気が出てくるようになりました。



そして二つめは1年生や2年生のうちからの勉強を大切にすることです。3年生になってから焦って勉強をしても時間が足りないし、基礎ができていない状態では勉強を進められません。また勉強を継続することによって得意科目が作れるようになります。私は受験勉強をしていた時に、得意科目は休み時間や移動時間を使って復習して、苦手科目は毎日3時間は学習に取り組むようにしていました。全科目を満遍なく勉強するのが一番ですが、時間が足りない中では優先順位を決めないといけません。得意科目があると、後々受験勉強のときに有利になると思うので、何か一つでも自信を持てる科目を作ってみてください。

そして、私が今回受験した推薦型入試では面接での選考もありました。人前で話をするのは苦手でしたが、担当の先生が丁寧に面接練習を行ってくださったり、たくさんの資料を提供して下さったりというサポートがあったおかげで自信をもって面接に臨むことができました。面接練習は数をこなすことで受け答えがしっかりと出来るようになります。友達同士でアドバイスをしあって、練習をしたことも力になりました。また、面接では時事問題について問われることが多いと思うので、普段からニュースや新聞を見て、自分の意見を考える習慣をつけてみてください。

受験は長期戦なので、焦って必死になるのではなく、自分に合った勉強方法を継続することが大切だと思います。「もう今始めても遅い。」などと思わずに、今できることから始めていってください。

目指せ、英検2級！

国際総合科では、卒業までに英検2級全員取得を目指します！ 実用英語技能検定は年間3回実施されますが、今年度の日程は、下記の通りです。ぜひ、積極的に受験してください！

【第1回】一次 6月5日(日) / 二次 7月3日(日)

【第2回】一次 10月9日(日) / 二次 11月6日(日)

【第3回】一次 1月22日(日) / 二次 2月19日(日)

参考までに、4期生までの英検合格者実績(卒業時)は右の表の通りです。

また本学科では、「GTEC for STUDENTS」も実施しています。年間1回、全員受験です(3年生は7月、1・2年生は12月)。

GTECは英語力がスコアで示され、入試に活用できる場合もあります。

これら検定を意識し、日々の英語学習でも、Reading、Writing、Listening、Speakingの4技能の力をバランス良く伸ばすことを心掛けましょう。

	準1級	2級
1期生	2名	20名
2期生		22名
3期生	2名	16名
4期生		13名